IgE が最高 66300 だった方の

14年間の経過。

「アトピー・喘息手記(14年間の経過報告)」 匿名希望 41歳

2016年1月4日

私は、愛知県在住の41歳会社員です。アトピー、喘息は、子供の頃からありました。親からは、6、7月ごろになると喘息が毎年出ていたと聞いています。中、高校生の頃のアトピーは酷くなく、剣道部で汗を流していました。会社員となり、ニキビ痕が酷くて行った病院で、初めて漢方薬と出会いました。

飲み出したらニキビとは関係ない所が痒くなり、「アトピーが出たね!」と診断されました。「ふざけんな!」と通院をやめました。今考えると、ふざけていたのは、自分の方でした。

それから、薬局でいろんな薬を買って塗ったり、近くの病院で出された薬を、 痒みさえ治まればいいと、塗りたくったりしていました。そんな事を、繰り返 している時に、姉からの救いの言葉がありました。「あんた、一生、薬を塗り続 けるの?良い病院を知っているから行く?」と言われ、疑いつつ受診した病院 が、松本医院でした。

待合室では手記を読み、松本先生はから、いろんな話を聞きました。頭の悪い私には、専門的な事が理解しきれなかったけれど・・・。「病気を治すのは、自分の免疫だ!」と、最後に強く握手をしてくれました。こんなに心強い先生は初めてだ!信じて絶対に治そうと思いました。

薬を飲み始めと、すぐに体全体が、赤黒い肌になりました。IgEの数値は、2000から60000くらいまで上がりました。先生には、これまでに見た中で2番目に高い数値だと言われました。ヘルペスで、体温が39℃以上まで上がって全身にピリピリと激痛が走り、薬が届くのを待てずに総合病院へ夜中に走ったり、リンパ液が腰や股から酷く出たりしました。

もう10年以上治療を続けています。頂点を過ぎて、今はまだIgEの数値は、10000くらいです。まだ体全体にアトピーが出ていて、カサカサで、掻くことを我慢できない日々です。たまに、喘息が出て、診断書を書いてもらって会社を休んだりと辛い時もあります。でも諦めずに治療を続けていきたい

と思います。『病気を治すのは、自分の免疫!』この言葉を信じて!これからも 宜しくお願いします。

	2002/12/27	2003/10/10	2004/4/2	2004/10/10	2005/4/12	2006/3/8
IgE	2121	6120	7240	23950	66300	18000
リンパ球	28. 1	34. 0	35. 5	33. 0	28. 5	25. 7

	2006/9/22	2007/6/1	2008/8/10	2009/6/20	2009/12/30
IgE	15900	13360	12430	12780	11290
リンパ球	22. 8	19. 0	16. 5	22. 7	23. 8
HSV			227. 6	342. 0	214. 0
VZV			26. 7	25. 6	23. 4

	2010/8/11	2011/4/22	2011/10/29	2012/5/2	2012/11/30
IgE	10990	6380	13250	9220	10975
リンパ球	21. 6	25. 7	25. 0	23. 9	26. 1
HSV	231. 2	254. 8	315. 2	235. 2	161. 0

	2013/6/15	2014/5/2	2014/12/14	2015/5/9	2015/11/6
IgE	11800	13350	13675	13775	13525
TARC				2001	1997
リンパ球	25. 6	24. 7	22. 5	21. 9	22. 0
HSV	273. 0		116. 4	182. 0	240.8





